

コロナ禍の今だからこそ、

偏見・差別・いじめについて

しっかり考えてみよう！



このまえ、警察官がにせ札を持っていた人を長い時間おさえて死なせてしまったというニュースがあったね

警察官が白人で、にせ札を持っていた人が黒人だったことで人種差別の問題として大きく取り上げられているね。



どうしてこんなことが起きるのかな？



アメリカのことだから、  
日本にいるぼくたちには、関係ないよね?  
白人と黒人のことだもんね?



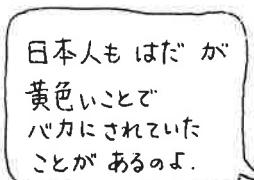
いえいえ、そんなことはありません。  
このようなことは、だれにでも起きる可能性があるんですよ。  
このようなことがなぜ起きるのか、  
偏見・差別・いじめについて考えてみましょう。



**偏見**とは… 「黒人は白人よりも劣る」などの  
まちがった考え方や思いこみのこと



これがあると  
ものごとを正しくみることができなくなるよ



日本人もはだか  
黄色いことで  
バカにされていた  
ことがあるよ。

同じ人間どうしなのに  
変な話ね～



**差別**とは… なにかしらの ちがいを 理由に、よくないあつかい方をすること。  
さべつ 反対の意味のことばは「公平」、「平等」です。



人種差別の他にも  
性差別、障害者差別、  
部落差別とか あるね…



かないね

「偏見」と「差別」は なかよしです。

いっしょになって ワナ をつくります。

その ワナ にはまるヒ

「自分が 正しい」と 信じこんで  
相手を 攻撃してしまこともあります。

これが 「いじめ」に つながります。

このワナは  
あなたのまわりにも  
ひそんでいるのです



あいつは  
わるいやつ  
だよー

わるいやつとは  
なかなかよく  
しないよー

言っとも  
わからはず  
ないよー

わるいやつが  
こまったて  
たまげなくいいよー

えー  
自分が  
正さないとー



いじめじゃないよ！  
だって、アイツが  
わるいんだもん！



こういう  
考え方が  
あがないのね。

「偏見」「差別」「いじめ」のワナ…

はまってしまうのは、なぜだろう？

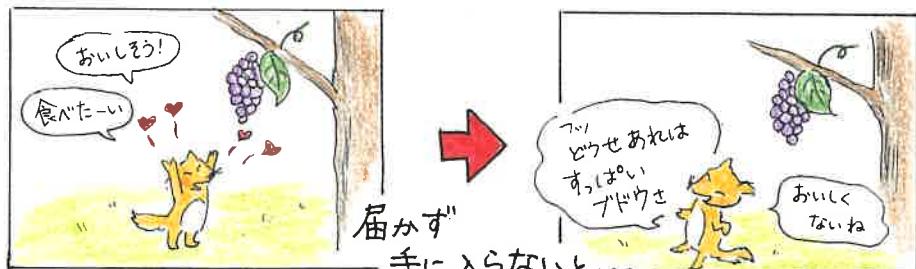


わたしたちはみんな『こころ』を持っています。うれしい、楽しい、悲しい…など、  
『こころ』はいろいろなことを感じることが出来ます。

自分の『こころ』の元気を保つために、不安や不快な気持ちを増やさないように  
『こころ』を守るために働くこともあります。

「こころ」を守るためのはたらき

その1. 自分のしていることは「ふつう」「正しい」と感じる…合理化



その2・よくわからないこと、受けいれるのが「不快なことに気付かない」…否認



その3・あいこより自分が「優れている」と思いたい…価値下げ

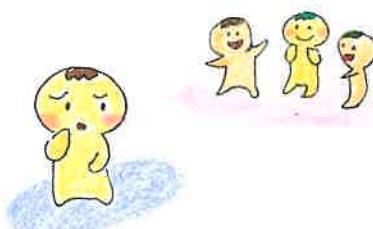


このような『こころ』を守るはたらきがあることで  
不安感・不快感をあまりもたずには  
毎日を楽しくすごせるのです。



もしも「こころ」をうまく守れなかつたら…

自分のこと、  
みんな変なふうに  
思ってるんじゃないかな…



自分ほど  
ダメな人間はいない…



未来は何が起きるか  
分からぬ！  
こわすぎ～



外に出たら、何が起きるか分からぬ  
事故にあうかも…だからずっと家にいよう



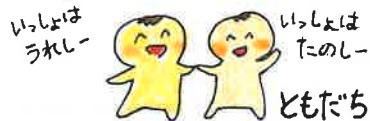
たしかに。  
安心して生活するには。  
『こころ』を守ることは  
大事なんだね

自分の『こころ』を守るために  
人を攻撃していたとしたら、  
それはワナに  
はまっているということです。

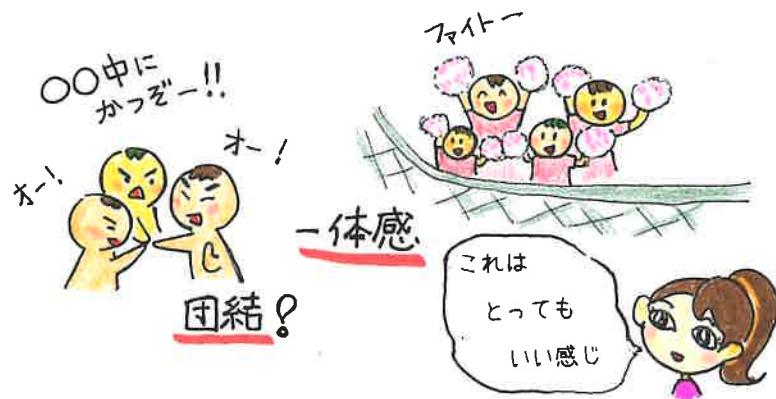




## 「こころ」には、 だれかとつながることで、安心する という性質もあります



なかま  
友だち、仲間とのつながりは、安心感をもたらします。  
この「仲間とのつながり」は、  
共通の敵や共通の目標を持つことで 強くなります。



たとえば…



うらやましい、ねたみ→不快



相手の悪いところを見つけて  
言いふらす（価値下げ）



「あいつ、変」「おかしな奴」と  
偏見でくくって差別する  
(合理化)

悪口を言いふらすなんて、  
「いじめ」のワナにはまっているね



自分を不安、不快にするからといって、  
自分の『こころ』を守るために人を攻撃するのは、  
人として、みっともないことだね。

ワナにはまらないためには  
どうしたらいいのかなあ・・・



# 「偏見」 「差別」 「いじめ」 のワナに はまらないために…

## ★ 「ワナにはまるかもしれない自分」などと知つておく



『こちら』を守ることと 人とつながりたい気持ちは だれにでもある『こちら』のうごきです。  
「自分は せつたいワナにはまらない」、「偏見なんてちともないから関係ない」でなく、  
「ワナにはまるかもしれない」と思うことで 気をつけることができます。

## ★ 「いま、自分はワナにはまっていないか」と考えてみる

自分のことばや 行動が「ワナ」にはまっているか、  
気をつけてみると いいでしょう



不安、不快が高まると、  
「ワナ」にはまりやすくなるよ  
用心してね



不快感をバネにして  
自分が成長できる  
方向にできたら  
すばらしいですね☆



## ★ 「正しい知識」を身につける

人は 自分がよく分からぬものに対して  
否定したり、なかたことにしたり、しやすいものです。

相手のことが 分からなくて 不安・不快なときは…



「さける」「否定する」ではなく



人それぞれだと 認めたり、



自分の気持ちを 伝えたりしましょう。



世の中には いろんな人がいて  
いろんな考え方があります。  
自分の考え方の わくが広がれば  
「ワナ」からも はなれやすくなるでしょう

# 今、新型コロナウィルスのことでの 不安、不快な気持ちが起きやすいかもしません。

感染したら  
どうしよう…



かのう、  
えぐしくない!



近づきたい  
けど



また手を洗わないと…



どんなに気をつけていても、  
感染してしまうこともあります。  
病気になりたくてなる人はいないのだという  
当たり前のことを、わすれないのでね。

不安・不快は  
「ワナ」にちゅうい！

もしも自分の近くで、感染した人がいたら…

はやく  
よくなり  
ますように



応援の気持ちを  
とどけよう！  
また学校に来たときは  
温かく迎えよう



もしも 自分や自分の家族が感染したら  
周りの人気がどんなふうにしてくれたら  
安心かと想像して  
思いやりの心で接しましょう



感染した人を「偏見」の目で見て、「差別」し、「いじめ」ることは、してはならないことです。

「感染したのは  
〇〇さん」と  
SNSで広めたり、



△△に  
いって、  
□□にも  
いって、  
うわさ話をしたり

おはよ…  
コロナきたー  
コロナ-  
こんなこと…



相手の身になって  
考えて行動すること、  
それが“思いやり”だね

これらのこととは、してはいけないです。

みんなが思いやりの気持ちをもっていれば  
「偏見」「差別」「いじめ」は起きなくなっこ  
だれもが過ごしやすくなるの gio うね



人に対して優しくすることは、

自分にとっても過ごしやすい居場所を作ることになるでしょう。